

もしもの時にそなえよう！ ～日頃から覚えておきたいこと～

土砂災害警戒区域

黄色の区域は「土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生じるおそれのある区域」です。

土砂災害特別警戒区域

赤色の区域は「土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれのある区域」です。

☞土砂災害ハザードマップ上で自宅と避難場所を確認しましょう。

- ・身の回りで土砂災害のおそれのある箇所、河川や道路などの状況を普段から確認しましょう。
- ・自宅から避難所までの避難経路を確認しましょう。表面のハザードマップでは、主要道路を避難経路として掲載していますが、家庭でも安全に避難できる経路を検討しましょう。

☞避難経路を考えるにあたっての注意点

- ・雨による増水など危険性の少ない安全な道を避難経路にしましょう。
- ・複数の避難経路を考えておくことも大切です。
- ・実際に歩いて危険箇所や時間を確認してみましょう。



土砂災害の種類と前兆現象

☞土砂災害の種類

- ・土砂災害は大きく分けて、「がけ崩れ」、「土石流」、そして「地すべり」の3種類があります。



◎地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちる現象。

！前兆現象

- 小石が落ちてくる
- 斜面から水が湧き出してくる
- 斜面に亀裂ができる



◎山腹、川底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象。

！前兆現象

- 沢の水が急に少なくなった、濁った
- 山鳴りがしたり立木が裂ける音がある
- 異様な臭いがする



◎斜面の一部あるいは全部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象。

！前兆現象

- 地面にひび割れができる
- 沢や井戸水が濁る
- 地鳴りがする
- 木の根が切れる音がある



気象情報の種類(土砂災害関連) ～テレビなどで積極的な情報収集を～

大雨注意報

大雨によって災害が起こるおそれがある時に発表されます。

さらに大雨が続くと…

大雨警報

大雨によって重大な災害が起こるおそれがある時に発表されます。通常は、注意報発表後の雨の降雨状況や雨雲の進路などから判断され、注意報から警報に切り替えられます。

大雨が続き、土砂災害のおそれが高まると…

土砂災害警戒情報

大雨により土砂災害発生の危険性が高まった時に、市が避難勧告等を発令する際の判断や住民の自主避難の判断の参考となるよう、新潟県と新潟地方気象台が共同で発表する気象情報です。

大雨特別警報

警報の発表基準をはるかに超えることが予想され、重大な災害が起こるおそれが著しく大きい場合に気象庁から発表されます。発表されたら身を守るための行動をとってください。

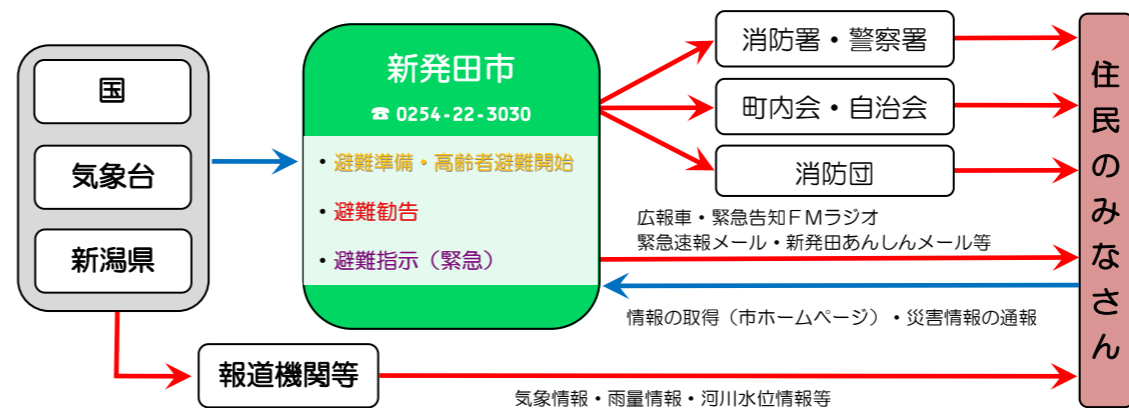
重大な災害が起きる危険性が非常に高まると…

避難情報と行動 ～安全で速やかな避難を心がけよう～

避難情報の種類	皆さんの避難行動
避難準備・高齢者避難開始 災害による人的被害の発生する可能性が高まった時に市が発令します	避難するための準備を開始してください。特に高齢者、障がい者、要介護者、子どもなど避難に時間を要する方は早めに避難を開始しましょう。
避難勧告 災害による人的被害の発生する可能性が明らかに高まった時に市が発令します	避難所等へ避難しましょう。河川の増水や土砂が崩れてきそうな危険性がある道は避け、遠回りしても安全で大きな道を通って避難しましょう。
避難指示(緊急) 切迫した状況であり、災害による人的被害の発生する可能性が非常に高い時に市が発令します	避難所等へ避難してください。ただちに避難するとともに、その行動に移る時間的余裕がない場合は命を守る最低限の行動をお願いします。(例：山側から離れた2階以上の部屋へ移動する等)

※土砂災害から身を守るためには、自らの判断で、自主的に避難することも大切です。

防災情報の伝達経路



緊急連絡先

- 新潟県新発田地域振興局 地域整備部治水課 ☎0254-22-5113
- 新発田地域広域事務組合消防本部 ☎0254-22-1119
- 新発田警察署 ☎0254-23-0110
- 新発田市地域安全課(防災担当) 地域整備課(土木担当) ☎0254-22-3030

発行：新発田市 地域安全課
 〒957-8686
 新発田市中央町3丁目3番3号
 ☎0254-22-3030(代表)

いざという時に必要となりますので、みんながわかる場所に置いておきましょう